

小城市長選挙公開討論会

開催趣意書

私たち一般社団法人佐賀青年会議所は、「明るい豊かな社会」の実現を目指し、会員のみならず、地域住民の政治参画意識の向上や、各選挙における投票率アップを目指し、日々活動に取り組んでおります。

特に令和3年は、佐賀県内全20市町のうち、7市町で首長選挙が予定されており、地域住民の地方政治に対する参画意識を高めてもらうための絶好の機会と捉え、3月21日に告示される小城市長選挙の公開討論会を開催することとしました。

現在の小城市政に目を向けてみると、小城市民病院と多久市立病院の統合、牛津川遊水地計画、学校給食センター整備、フットボールセンター整備など、有権者の関心が高いハード事業もある一方で、経常収支比率は依然高いレベルで推移し、財政的に逼迫した状況が続いており、また新型コロナウイルスの影響により小城市的経済へのダメージも大きく、今後の方針性に大きく影響する市長選挙に关心を持ってもらう必要があります。

各立候補予定者が思い描くまちづくりのビジョンや政策を直接聴いてもらう機会を提供することによって、有権者が投票先を決めるための判断材料としてもらうだけではなく、自分が住む地域がよくなるためには主権者としてどう関わっていくのかを考えてもらう機会になればと願います。

また、新型コロナウイルス感染防止対策として、Y o u T u b e による中継配信も行い、より多くの有権者にご視聴頂きたいと考えております。

以上

一般社団法人 佐賀青年会議所
理事長 古川 健太郎